

NPO 法人住まいのホームドクター／設計者の会
460-0017 名古屋市中区松原 1-17-6 朝日軒ビル3階

HD ニュース

No. 67
2018. 12. 15

今後の予定／於：事務所会議室

12月18日(火)18:00～ 相談委員会

(当会へ依頼の「既存住宅状況調査」について担当された櫻井氏に報告いただきます)

12月18日(火)19:00～ 忘年会

ご参加の方は、事務局まで、ご連絡下さい。

(12/7 事務局からのメールを参照下さい)

この一年を振り返る — 良き新年に向けて

理事長 滝井幹夫

間もなく本年が終わり、併せて平成最後の年末を迎えています。

この一年、本 NPO 法人の活動にご協力・ご尽力、助言・苦言を頂いた皆様に心から感謝申し上げます。

本年は久々に市民対象のセミナー開催、住まいのフェア 2018 でのセミナー開催と相談・展示参加、新たな事業—既存住宅状況調査の着手など、新たな一歩を踏み出せたかと思えます。他方、引き続きの会員微減状態と事務所維持運営の困難さ、各委員会活動の抜本的改善、何よりも多くの会員が会員であることを実感出来るようにする活動は緒についたばかりです。

一年を振り返り、新年が良い年になりますように願っています。

建築界全体に目を向けると、10月には KYB 免震・制振装置の不正が発覚しました。この会社はこの分野の国内シェア首位で、装置は東京スカイツリーを始め、庁舎、病院、原発、五輪施設、マンションなどの多数に納入されています。不正の中身は、「国が定めた性能基準に適合しない、顧客が要求した基準から外れた物」でありながら、「直ちに耐震性能に支障はない、風評被害を懸念する顧客の意向」などを理由にし、全容が公表されていません。東洋ゴム問題後、監視、チェック態勢の強化が求められていたはずの国土交通省が、KYB の不正を見抜けなかったこ

とも重大です。KYB が不正を続けた期間に、構造計算書偽造、東洋ゴム工業の免震偽装、旭化成子会社の杭打ちデータ改竄などが発覚・社会問題化した期間が重なり、その間も不正を続けていた事になり、悪質性が際立っています。

そもそも免震・制振装置は、度重なる我が国の地震被害を教訓に、人命や建物被害を守る為に開発され、採用が年々増えてきたもので、その装置の不正は二重に悪質と言わざるを得ません。

これ以外にも、本会会員が調査に関わった処の、(株)レオパレス 21 の共同住宅界壁の耐火性能建築基準法違反が多数あり、同社の規格商品 6 つのシリーズ全てで発覚しています。更に、建物性能ではありませんが、サブリース契約に関するトラブルも続出しています。

技術が進歩し、国民的要求でもある各種検査制度がありながら、何故このような不正が繰り返されるのか？社会が効率化、コスト削減、過度な利益追求に走るあまり、「物づくりの基本」が忘れられているように思えてなりません。

新年はこれを逆回転の始まる年にしたいと願っています。

木造技術研究会「滋賀への研修旅行」その 2

理事 谷川照雄

江州葎(ごうしゅうよし)の産地で知られる近江八幡市、特に琵琶湖南東岸に位置する西の湖に、たくさん葎場(かやば、よしば)があり優れた葎が生育し、今も残る日本各地の茅葺き屋根に使われています。

何が優れているのか、やはり耐用年数(およそ 30 年)でしょう。水辺に生える葎は、海(湖)萱(かや)とい

い、それに対して芒(すすき)などは山萱と呼ばれており、海萱の方が一般には耐用年数が長いのです。

またこの地域では、所々で「江州(ごうしゅう)」という言葉を目にしましたが、近江というより江州の呼び方が広く使われているのでしょうか・・・。

今回は葎場の見学ではなく、近江八幡市の街並み



近江八幡 八幡堀(写真はすべて谷川照雄さん撮影)

を3時間かけて八幡堀を中心に、大鳥居の日牟禮八幡宮、瓦ミュージアムやその近辺を歩きました。天気に恵まれ、時間を考えずに過ごせることはとても気分の良いものです。一本大通りを脇道に外れ、路地の中にある骨董店をのぞき、何か気に入ったものがないかを探したり、大鳥居の向かいにある八幡東学校として建築された白雲館（現在は観光案内所になっていますが）で、ゆったりとお茶を飲み建物内部を見学すると、とても落ち着きます。

これまで、数回この近江八幡の地に来ているのですが、なぜか来るたびに新鮮な気持ちで、町を見学することができます。不思議なものです。近江八幡はとても良い町だと改めて感じました。また近いうちにこの近江八幡の町を訪れ、今回見ることができなかったところを、今度は1日かけて、ゆっくり巡り歩いてみたいと考えています。

その後、途中「ラ コリーナ近江八幡」に立ち寄り、近江八幡市を後にした私たちは、現在記念館として使われているウィリアム・メレル・ヴォーリズ設計の旧豊郷小学校に向かいました。豊郷小学校の階段手摺に取り付けられた、ウサギとカメはなんとも言

えぬ可愛らしい姿をしています。小学校として使われていた時には、子供達が手に触れて可愛がったのでしょよね。子供達の姿が目浮かぶようです。



旧豊郷小学校



小学校を後に、同じ豊郷町にある株式会社 岡村本家を訪れました。「金亀」の名で知られる美味しい酒を作っています。酒好きにはたまらない場所でしょ



琵琶湖の夕日

う。いくつか試飲をさせてもらい、良い気分になったところでバスに戻りました。

バスが停車しているところに、年老いたおばあさんが立っていて、私たちが出発するときには、ご丁寧な深々とお辞儀をされ見送っていただきました。ご当主の大奥様でしょうか。少し驚きました。

最後に、雄琴温泉の宿泊した部屋の風呂で、湯に

浸かりながら琵琶湖を眼下に、空には綺麗な月が浮かぶその姿を眺めたときは、この世の極楽でした。

もう一度、「雄琴温泉 びわこ緑水亭」のあの部屋のあの風呂に浸かりに行きたいと思います。

仲間と旅をするのは本当に良いものです。次の旅行を楽しみにしています。みなさんありがとう。

■マンション・ビル大規模修繕研究会 11/20 18:00~19:00

「これで完璧！マンション大規模修繕」読み合せ。
マン研一般向けチラシの配布状況の確認。

■研修会 11/20 19:00~20:30

「既存住宅状況調査に関わる保険について」

講師：森田充紀氏（㈱住宅あんしん保証名古屋営業所所長）

■木造技術研究会 11/27

瓦工場、製材・乾燥工場、木質ラーメン現場（HDニュースにて報告予定）とモザイクタイルミュージアム見学会。

■役員会 12/6 18:30~20:00

会員状況と収支概要、各委員会活動について。既存住宅調査技術部会の運営について。

事務局より

HDニュースの創刊は、2013年1月15日です。次号（第68号）で、7年目を迎えます。

これまで、会員の皆様、関係者の皆様には、原稿を執筆いただき、ありがとうございました。

研修旅行の原稿には毎回、谷川照雄さんが撮影された素晴らしい写真を掲載しています。

引き続きよろしく願いいたします。

毎月15日配信としていますが、原稿入稿の関係上、配信が遅れることもあり、締切り期日までに執筆いただいた方には、ご迷惑をおかけしました。この場をお借りしてお詫び申し上げます。

事務局よりの原稿依頼につきましては、来年も快くお引き受けていただければ、幸いです。

